

【学会誌情報】

● 日本建築学会「建築雑誌」Vol.140 No.1806

「建築雑誌」Vol.140 No.1806 が発行された。特集は「フィジカル・場所と体験の再統合」。

フィジカルな場所の体験とデジタル技術を活用した体験の価値を、建築、空間において融合させる実践的な取り組み、とくに 2025 大阪・関西万博でのデザイン過程などについて、実務家、専門家らの論考、インタビューを通じて考察する。

[建築雑誌](#)

● 日本不動産学会誌 Vol.39 No.2 (153)

「日本不動産学会誌」第 39 巻 2 号が発行された。特集は「教訓から学ぶ水害リスク時代の都市と不動産」。

都市と不動産における水害リスク管理のあり方、実務者・研究者・政策立案者・住民といった多様な主体が水害リスクにどう向き合うべきかといった論点について、法律、経済、都市計画、土地利用、不動産取引、防災等の各専門家、実務家らが論じている。

[日本不動産学会誌](#)

● 日本都市計画学会「都市計画」Vol.74 No.6

「都市計画」Vol.74 No.6 が発行された。特集は「スマート・グリーンインフラマネジメントの時代」。

データの可視化、分析評価、共有、市民参加といった DX による急速な進化を受けてのグリーンインフラの制度の在り方、民間による取り組みを題材に、国内外での議論の動向とケーススタディを、各分野の専門家らの論稿を通じて考察する。

[日本都市計画学会](#)